



議員 坂本 正
(新 生 会)

三選出馬は

3期目に挑戦したい

問 今年は町長選挙の年だが、町長はまだ明確な態度を示していない。いつになったら態度を示すのか。

佐藤町長 町長に就任し2期8年の歳月が経過しようとしている。この間東日本大震災からの復興という大きな課題のほかにも多くの困難があった。昨年10月に発生した台風19号災害からの復旧は新たな課題である。また新道の駅の整備や山田小学校の校舎の新設等、課題は山積している。これらの課題の解決のため3期目に挑戦したいと考えている。今後とも町民ならびに議員の皆さまのご理解とご協力をお願い

する。

要望 町長の力強い表明に感謝している。我々新生会は全員応援するのでこれからも力強いリーダーシップをお願いする。

検証委員会の結果は

元年度末までに報告

問 田の浜地区防災緑地公園については、19号水害検証委員会からの提言や地元自治会からの要望を踏まえながら早期整備に努めるとのことだが、検証委員会から結果が出てくるのはいつごろか。

町長 田の浜地区防災緑地公園については、現在「田の浜地区台風第19号水害検証委員会」による検証作業が行われている段階であり、結果については、防災緑地の復旧に関する提言を含め、元年度末までに報告をもらう予定となっている。

復興の総仕上げは

全力で早期完了を

問 令和2年度は復興まちづくりの指針である、山田町復興計画の最終年度という一区切りを迎えることとなり、復興の総仕上げに向けて残る事業に全力を挙げて取り組ん

でいくとのことだが、どう行うのか。

町長 東日本大震災からの復興事業については、新たな宅地の整備と災害公営住宅の建設を最優先事業として進め、コンパクトで利便性の高い中心市街地の形成、命をつなぐ道路整備事業などに取り組んできた。残る事業は、織笠跡浜地区ならびに大浦地区の低地部整備、防災力向上を図る津波避難看板や津波浸水区域表示板の設置など、県事業が防潮堤・河川水門工事となる。1日でも早い完了に向けて全力を尽くしていく。



元年度末に検証結果の報告があった緑地公園

その他の質問

◆新たな養殖は